

新型コロナウイルス感染症対応についての確認事項（呉工業高等専門学校）

1. 新型コロナウイルス感染症に対応して、教育課程の実施、授業の方法等について、学生の学習の質を維持するために行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
<p>【全体を通じた新型コロナウイルス対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスに対応するため、管理職及び担当事務職員が参加するリスク管理対策本部会議を令和元年度に6回（第1回2月27日～第6回3月30日）、令和2年度に36回（第1回4月3日～第36回12月7日）の合計42回開催しており、対応方針の審議・決定を行っている。 ・教職員向けに新型コロナウイルスに関するマニュアル（C-1-01）を作成し、配付している。マニュアルP7～P10までに周知済みの指導事項や対策状況をまとめて掲載している。 ・ホームページ上でコロナウイルスに関する特設ページを設けて情報発信を行っている。（C-1-02） ・教職員に対して、毎日の検温報告を指示している。（C-1-03） ・教職員に対して、出張及び兼業の際の制限を課している。（C-1-04） 	<p>C-1-01 「呉高専における新型コロナウイルスへの対応について(Ver.5)」 (P7-10 (指導事項及び対策状況))</p> <p>C-1-02 「ホームページにおける新型コロナウイルス周知状況」</p> <p>C-1-03 「教職員検温実施通知」</p> <p>C-1-04 「教職員出張及び兼業に関する通知」</p>
<p>【授業への対応について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月13日から対面授業を中止し、一部授業でオンライン授業を試行。（C-1-06） ・オンライン授業についてMicrosoft TeamsとMoodleに関するFDを実施したあと、5月8日から常勤教員のすべての講義をオンライン授業として実施した。（C-1-07） ・6月8日から、卒業のために研究指導が必要な本科5年生と専攻科生、その後段階的に分散登校による実験実習を開始し、オンライン講義を併用、9月後半よりすべて対面授業に戻した。（C-1-08, C-1-09, C-1-10） ・後期はすべて対面授業で実施しているが、事態悪化に備えてオンラインと対面による実験実習を実施できる時間割を準備している。 	<p>C-1-05 「授業開始にあたっての基本方針(令和2年4月3日)」</p> <p>C-1-06 「臨時休校の実施について(令和2年4月10日)」</p> <p>C-1-07 「授業の再開とオンライン授業の実施について(令和2年4月22日)」</p> <p>C-1-08 「5月末までの登校禁止措置の継続とオンライン授業の実施について(令和2年5月1日)」</p> <p>C-1-09 「5年生、専攻科生の一部授業再開について(令和2年6月5日)」</p> <p>C-1-10 「学校再開日程について(令和2年6月16日)」</p>

<p>【定期試験について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期中間試験は、対面形式での一斉実施は中止。オンライン形式で実施するか、中間試験自体を実施しないかは、担当教員で判断。 ・オンライン形式で中間試験を実施する場合は、学生同士の情報共有の時間をもたせないなど、不正対策を講じた上で実施。 ・前期末試験については、通常通り、教室で実施。 	
<p>【新型コロナウイルス対応の授業実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対面授業再開にあたり、三密回避、除菌消毒、換気、毎日の体調管理など学校全体で徹底した。また、3密を避けるため、授業開始時間（通学時の混雑）及び休憩時間（食堂の混雑）を変更した。 	<p>C-1-05 「授業開始にあたっての基本方針(令和2年4月3日)」</p> <p>C-1-06 「臨時休校の実施について(令和2年4月10日)」</p> <p>C-1-11 「実験・実習等授業一部再開に係るご連絡について(令和2年6月25日)」</p>
<p>2. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の学習及び生活の支援について行った取組の概要を確認したい。</p>	
<p>回答欄</p>	<p>根拠資料・データ（提出は任意）</p>
<p>【学習支援の実施について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新入生の中で成績不振者を対象にして学習支援を実施する予定であったが、実施できなくなったため、個別にオンラインで面談を実施して、オンライン受講や学習面でのアドバイスを行った。 	
<p>【オンライン授業についてのアンケート実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン授業の問題点、インターネット環境などを明らかにするために、アンケート調査を2回実施して、問題解決に努めた。 	
<p>【LHRの活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1, 2, 3年生については、毎週実施されるLHRにおいて、健康状態、学習状況などについて確認を実施した。 	
<p>【メンタルケアについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面談について、直接での対面面談に加えて、「電話」「オンラインによる顔の見える遠隔相談」を実施した。 	
<p>3. 新型コロナウイルス感染症に対応して、寮における安全対応について行った取組の概要を確認したい。</p>	
<p>回答欄</p>	<p>根拠資料・データ（提出は任意）</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・学年ごとに分散して開寮。 ・開寮日から起算して2週間前から発熱等の症状がないことを確認したのち、寮生活を再開。 ・健康観察行動記録表の2週間の内容に問題がないことを保護者とともに確認したものを提出。 ・できるだけ自室で生活し、不要不急の外出は避けるよう指導。 ・居室内での換気を徹底するよう指導。 ・自室から出る際には、マスクの着用を義務付け、他者が触れた可能性がある個所を触った場合には手洗いすることを指導。 ・食事は定員204名の寮食堂の椅子の一部を撤去し、対面での食事を避け、隣席も1名分以上離して喫食させる。食事時間中の私語を慎むよう、寮担当教員が食堂にて指導。低学年の男子は、2階の研修室で喫食させる。 ・食事は各自で取り分けることはさせず、個別に提供する。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・寮生が大勢集まることができる多目的室は開放せず、夜食等を作るための補食室から椅子を撤去し、長時間滞在しないように指導。 ・毎晩の点呼時、宿直者の指導の下、共用部を消毒し、起床時も同様に消毒する。 ・入浴は4月から10月まで浴槽は使用せず、シャワーのみ使用し、10月からは、浴槽も使用し、年間を通じて時間帯を分けて使用。 ・トイレは使用前、使用後の消毒を徹底。 ・手洗い用の洗剤、石けん、手指消毒用の消毒剤を準備。 ・毎朝検温結果を報告させ、発熱があれば学校及び寮事務まで別途連絡させる。 ・発熱等の症状がある寮生は、近隣の病院へ受診させ、医師の指示を仰ぐ。 ・発熱等の症状が出て、寮での生活が困難な場合、保護者に連絡して帰省させる。 	

4. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の課外活動について行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
<ul style="list-style-type: none"> ・「活動計画・感染予防計画」（C-3-01）を事前提出させ、承認を得たクラブについては、感染予防計画の実施項目の遵守し、課外活動を行うよう指導している。 	<p>C-3-01 「クラブ活動「活動計画・感染予防計画」」</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・密を避けるために体育館やマイクロバスの利用人数制限を行っている。 	

5. 新型コロナウイルス感染症への対応として、遠隔授業に関するFDの実施により、教育の質の向上や授業の改善に結び付いている事実があるか確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（事実がある場合は提出してください）
<p>【FD実施について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年4月24日に「遠隔授業講習会（Teams編）」、5月1日に「遠隔授業講習会（Moodle編）」を開催した。（C-4-01） 	<p>C-4-01 「遠隔授業の概要が分かる資料」</p>
<p>【成果について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年5月8日より、オンライン授業を実施。7月中旬に全学年の分散登校による実験実習開始とオンライン講義の併用により、インキュベーションワーク（1単位分）を除き、9月中にすべての前期の授業科目を完了した。 	